

- 今月の内容**
- ・全国の聖徒団を訪ねて(1面)
  - ・お題目の道を歩む(1面)
  - ・大分県蓮正寺「一日伝道」開催(2面)
  - ・日蓮大聖人の歩まれた道(3面)
  - ・岩田先生の心も体も生き生き!(4面)
  - ・脳トレ「クロスワード」(5面)
  - ・よろこび法話(6面)
  - ・全国のよろこびちゃん(6面)

日蓮大聖人御降誕800年  
平成33(2021)年2月16日



# よろこび

聖徒のための情報誌



〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町3-25-11  
喜助九段ビル702  
九段事務所  
電話 03-6272-9340  
FAX 03-6272-9341  
ホームページ  
www.yorokobi-reidanshikai.jp

2019年(平成31年)  
4月号

発行所  
日蓮宗全国霊断師会連合会

会長 末吉観道  
編集人 吉田憲由  
購読料 1部 100円(税別)  
毎月1回1日発行



## 全国の聖徒団を訪ねて

島根県出雲市 妙本寺聖徒団 吉田亮善団長

### 心の拠り所

妙本寺は山間に囲まれ、檀家数は二軒ほどの小さなお寺である。しかし、毎月の盛運祈願祭では、大きな太鼓の音に合わせた大きなお題目の音が聞こえてくる。他のどんなお寺よりエネルギーを感じ、人々がこのお寺、そして吉田団長を頼り心の拠り所としているのが伝わってくる。

吉田団長は現在御年七十四歳。三十代で妙本寺の住職となってから現在まで必死で霊断布教、修法により人々を救いの道へ導いてきた。現在も吉田団長を頼ってこの山奥のお寺に来る人は後を絶たない。



エネルギー溢れる妙本寺御宝前



全国でも有名な吉田団長のお説教



御宝前修法を行う吉田団長

「大きなお寺も小さなお寺も本当に信ずれば、どうにでもなる。そのお寺の器は違えども、それぞれに無尽蔵の力をもっているものだ」

## お題目の道を歩む

倶生神月守と共に

聖徒 小林愛郷さん

ご守護は必ずある

岐阜県 常唱寺聖徒団 (阪口慈幸団長)

当山の聖徒、小林愛郷さん。愛郷さんが妻の節子さんと共に創業した会社、愛濃技建土木建設業は平成元年の創業以来、三十一周年を迎えました。現在、重機を含め五十台を所有する大きな会社に成長しています。

土建業は命がけの仕事です。「従業員は家族」との思



阪口団長より御祈禱を受ける

いから、新年には従業員の皆様と共に参詣されます。また、



小林さんと従業員の皆様

皆の安全を祈願し、家族と従業員全員に倶生神月守を毎月欠かさず配布します。身延大会にはマイクロバスを借り、信仰を共にする従業員

そう語られる吉田団長は現在も大きな声で日々たくさんの方々を救っている。平成六年には本堂、庫裏の再建という大事業を成した。聖徒の方々、信者の寄付によりはば一括で支払うことができた。どのお寺を頼りにしているのかをうかがい知れる。

「この妙本寺は自分が住職になってからたくさんの方がお参りしているように見えるがそうじゃない。歴代のお上人、自分の両親そしてこのお寺を心の拠り所にしてきた皆さんの人たちが、みんなの思いが今日の妙本寺を作り上げている」と吉田団長は語る。

この日、お会式と盛運祈願祭を合わせた法要があり、聖徒の南木カツ子さんは「毎月お参りさせてもらっている。住職、お寺に救っていただいた恩がある。ここにお参りしている人はみんなそう」と語られる。

また別の聖徒さんは「本当に心地よいお寺です。本心を

員の松田誠さんの運転で、常唱寺聖徒団を乗せて参加してくださいませ。

そんな信仰熱心で思いやりのある社長さんですから、従業員を案じ仕事の現場には毎日顔を出します。

ある日、愛郷さんが現場で作業をしていた松田さんに何か不思議な気配を感じ声を掛けました。一心に喋ろうとする松田さんでしたが、声が言葉になりません。異常を感じた愛郷さんは、松田さんを車に乗せて病院へ走り出しました。搬送する途中も松田さんの衰弱は止まず、悪化する一方です。愛郷さんは「命が危ない状況だ!」と判断、車を停め

て救急車に連絡を取りました。

病院での検査の結果、松田さんは脳の血管が詰まり、発見が遅かったら命にかかわる状態だったのです。そのときは発見と搬送が早かったおかげで、一週間の入院とリハビリで無事に退院することが出来ました。

今も「あの時、何かを感じなければ、大切な家族を失うところでした」と、愛郷さんは話します。

今年も愛郷さんは、「大切な家族」の運転で、私と聖徒さんを身延大会に連れて行ってくれます。

(岐阜県通信員 阪口慈幸)

日持上人給出の霊場 **間法寺**

毎朝 5時半より「朝勤祈禱会」  
毎月 最終日曜日「盛運祈願会」  
毎月 第2土曜日 午後3時より「唱題修行」

〒030-1403  
青森県東津軽郡外ヶ浜町平館元宇田52-2  
TEL 0174-25-2712  
住 職 工藤 堯幸・副住職 工藤 堯慎

妙正寺聖徒団  
水像鬼子母神製作者 小木貞雄さん

4月7日(日) 釈尊降誕会(お花まつり)。立教開宗会。  
毎月1日午前10時 盛運祈願会

**北海道妙正寺聖徒団**  
〒071-1423  
北海道 上川郡東川町東町2丁目6-3  
TEL 0166(82)2714  
FAX 0166(82)2914

いかされるよろこび **常唱寺 聖徒団**  
〒501-3734  
岐阜県美濃市千畝町2738-2  
TEL/FAX 0575(33)1430

本山 **妙顕寺**  
日蓮大聖人御真骨奉安

齊藤日軌貫首の著書&CD  
C D 感通 百万遍 聖徳太子  
スリチナルム アルバム

日蓮宗の戒壇、その現代的意義

〒327-0843 栃木県佐野市堀米町264  
TEL 0283-22-1524/FAX 0283-22-4194

本妙山 **感通寺聖徒団**  
〒162-0044  
東京都新宿区喜久井町39  
TEL 03-3209-8782  
FAX 03-3208-7966

### 「一日伝道を開催

「信仰を次の世代に繋げていきましょう」

大分県由布市  
蓮正寺聖徒団

(飯盛義教団長)

一月二十七日、大分県由布市蓮正寺聖徒団(飯盛義教団長)に於いて、星祭・厄除祈禱会が行われ、五十名の檀信徒が参詣した。併せて戸田雅子講師を迎え一日伝道が開催された。

最初に法要出仕のお上人による水行が行われ、戸田講師の講義を頂き、法要、豆まき、くじ引きと笑顔あふれる一日となった。

戸田講師は、俱生神月守の有難さ、着帯する事の素晴らしさ



通信員を代表して阪口慈幸師が熱い想いを語られた



さらに良い誌面にする為に語り合う

二月二十六日、二十七日、ホテルウィングインターナショナル名古屋を会場に全国通信員会議が開催された。

## 「よろこび」を更に魅力ある誌面下!

### 全国通信員会議を開催

天野行淳本部長が開会の挨拶に続き講演を行い、新体制移行に関する事、その中の通信員の重要性について語った。その後、濱田壽教教団長、吉田憲由教宣部出版課長がよろこびの現在の状況について説明を行った。

通信員を代表して阪口慈幸師が、現場での体験談と今後のよろこび発展について熱い想いを語られた。会場は時折笑いに包まれながらも、通信員としての使命を再確認出来る内容とな

た。翌日は、よろこびのコーナーである通信員紹介記事を、参加者同士で取材し合い、作成発表するというワークショップを行った。短い時間の中で、通信員同士の結束を固める有意義な時間となった。



私達が全国に「よろこび」をお届けします

### 新体制に向けて「宣誓式」を奉行

二月六日、身延山久遠寺祖廟にて、末吉観道連合会会長、野澤壯監靈断院副院長、石黒泰良靈断部長が宣誓式を奉行した。読経に続き末吉会長が、来期より連合会と靈断院の組織が改編されることに伴い、現在に至るまでの報恩感謝と連合会と靈断院の更なる発展へ邁進する決意の内容を記した宣誓文を奉読した。その後、三人は祖廟と身延山に響き渡る大音声で御題目を唱え、宣誓式を無事に円成した。



優しい口調で語られる戸田雅子講師

二月六日、身延山久遠寺祖廟にて、末吉観道連合会会長、野澤壯監靈断院副院長、石黒泰良靈断部長が宣誓式を奉行した。読経に続き末吉会長が、来期より連合会と靈断院の組織が改編されることに伴い、現在に至るまでの報恩感謝と連合会と靈断院の更なる発展へ邁進する決意の内容を記した宣誓文を奉読した。その後、三人は祖廟と身延山に響き渡る大音声で御題目を唱え、宣誓式を無事に円成した。



石黒泰良靈断部長(左)、末吉観道連合会会長(中)、野澤壯監靈断院副院長(右)

### 「教学講師・靈断法解説講師合同研修会」を開催

一月二十二日～二十三日、名古屋・第二富士ホテルに於いて「教学講師・靈断法解説講師合同研修会」が開催され、二十八名が参加した。

二十二日は靈断法解説の研修会が行われ、石黒泰良講師より選挙について講義を受けた。その後、昨年十二月、新たに靈断法解説講師に任用された五名が靈断法講義実習を行い、先輩講師を前に堂々たる姿を見せ経験を積んだ。

二十三日は教学についての研修が行われた。小泉輝泰講師が「日蓮教学における整観の重要性」という重要かつ難易度の高いテーマについて、分かり易く丁寧な講義を行った。

靈断師は教学と靈断法を用いて、生きるよろこびを与えることが使命であることを改めて心に刻み、有意義な研修会となった。



## 第54回「聖徒団身延大会」予告

平成31年10月23日(水)・24日(木)

### 今年の身延大会は十月に開催します!!

今年の身延大会(第五十四回大会)に参加を予定する聖徒団の皆様は、宿泊先である宿坊・旅館等に早目のご予約をお願い致します。宿泊先を特定出来ない聖徒団の皆様は、「日蓮宗全国靈断師会連合会・九段事務所」までお問い合わせ下さい。



# みおしえ



過去に樂法梵志と申す者ありき、十二年の間多くの国をめぐりて如来の教法を求む

『日妙聖人御書』文永九年(一二七二)宗祖御年五十一歳



教学部長 和歌山県龍光寺聖徒団团长 松森孝雄

本抄は日蓮大聖人が佐渡流罪中に日妙聖人に送られた手紙である。

本抄の大半は、積尊自身の過去世の佛道修行の様子や、佛道修行者の求道の姿を取り上げ、それらの人物にも勝るとも劣らない、前例のない女性門下の求道心を賞賛される内容である。それとともに、万人を佛にする法華経の極理と実践のあり方を教えられている。先ず最初に、樂法梵志が命を賭して法を求めた例が紹介される。

樂法梵志が濁して水を求めるように佛法を求めていた時に、婆羅門に出会う。婆羅門は「あなたの皮を紙とし、骨を筆として、血を出して書くのであれば、法を説こう」と言う。樂法梵志は言われるままに、我が身を捧げて、法を聴く準備を整えた。ところが、忽然と婆羅門は消えてしまう。天を仰ぎ地に伏す樂法梵志。そこへ佛陀が現れ、求道の心に応えて法門を説いた。

それを聞いて樂法梵志は佛に成れた。

続いて、雪山童子の説話や薬王菩薩、不軽菩薩や須頭檀王などの命をかけて佛法を求めた先達の例が紹介される。

樂法梵志は皮を紙の代わりしたり、雪山童子は鬼に身を投げたりしたが、当然の如く大聖人は今の末法の修行ではないと示される。

本抄では「日本国に紙なくば皮をはぐべし、日本国に法華経なくて知れる鬼神一人出来せば身をなぐべし」と仰せである。しかしそれは、どうしてもその時に不可欠であったため行った修行であり、大聖人は「日本に紙がたくさんある時に、皮をはいで何になるのか(趣意)」と示されている。つまり、時代に合った修行をすれば良いのである。私たちには紙があり、法華経と結縁して手にしている。皮をはがずとも身を投げずとも、法華経を拝受拜読できる環境にいる。何と有り難いことであろうか。これを「当たり前」と思わず、日々苦難を乗り越える祈念の御題目、日々生かされている感謝の御題目を唱えたい。

## 生活習慣病・・・見直し十か条！

宮崎県 龍雲寺聖徒 薬師整骨院 岩田行敏院長



生活習慣の代表と言えば・・・「糖尿病」

糖尿病になりやすい体質は、遺伝すると言われています。

しかし、自らの生活習慣病に誤りがないように注意することで、糖尿病は予防可能！

ですから、自分の生活習慣のどこに誤りがあるのかを発見することが大切です。

そこで、生活習慣上の問題点を挙げてみました。該当する項目はありませんか？ご自分の日常生活を振り返って、まず生活習慣における誤りを探ることから始めてみましょう！

- 一、少ない朝食、遅い夕食、外食でドカ食い
- 二、野菜嫌いで、魚より肉
- 三、おかずに、たっぷり油モノと塩
- 四、3度の飯より菓子が好き
- 五、つい飲みすぎるソフトドリンク

- 六、歩かずに、移動手段は乗り物
- 七、運動習慣なし、運動してもすぐ飽きる
- 八、知らず知らずのうちに太ってしまった
- 九、多忙と疲労と睡眠不足、そしてストレスたまるだけ
- 十、飲まずにも、吸わずにもいられない酒、タバコ

## つながる通信員！

教誌よろこびを共に作成している全国の通信員を毎月紹介していきます。



大阪府 法得寺聖徒団

櫻井禧光通信員

お父さんお母さんとの三人暮らし二十八歳のさわやかな青年です。

趣味はバイク。二十五歳の時に大型自動二輪免許を一発で取得。現在はXTRBOOとIX-14の二台を所持されています。

いずれ父に一台譲る予定の親孝行息子です。

休みは月に二回必ずツーリングに行かれます。目的先は大阪を中心に淡路島・六甲山・高野山など関西全体。

趣味のバイクの為にお酒とタバコはしない！

そしていつの日か各メーカー一台ずつバイクを購入するのが目標の櫻井通信員でした。

(紹介者 櫻井亮介通信員)

## 身延山下町紹介



天洋堂薬局



長い間「日朝上人様の眼病改善薬」として身延山参拝の皆様が親しまれ、使われております目薬の「朝光水」をはじめ、しつこい皮膚トラブルに驚くほどよく効く「身延軟膏」を販売しております。その他、各種医薬品・化粧品・雑貨品・文具など日常生活に役立つ日用品も取り扱っております。

これからも、身延山参拝の方々が気持ちよく身延に滞在していただけるように、努力してまいります。どうぞお気軽にご来店ください。

門内商店街イラスト地図②



■ヨコのカギ

- 1 蕪村の俳句、…や月は東に日は西に
- 4 官製や私製がある
- 7 神社にいる未婚の女性
- 8 学年末と新学期の間
- 10 滝平二郎氏は…作家
- 12 親の…をかじる子
- 13 カケと対応するソバ
- 15 動物を入れておく囲い
- 16 イソップ童話で木こりが池に落とした
- 17 イヤ気がする
- 19 仏の…も3度まで
- 20 加齢につれて増える
- 22 許可証。免許証
- 25 …よし。犬猿の…
- 26 卒業…。快気…
- 27 さかなの総称

脳トレクロスワード

答

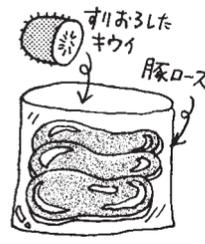
A	B	C	D	E	F
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30

- 24 花粉症の原因
- 23 夫婦…、ゴジラ…
- 21 地球と木星の間の惑星
- 19 仲直り。…する
- 18 夫…、ゴジラ…
- 16 地球と木星の間の惑星
- 15 独自の…曲
- 14 明石家さんまは…芸人
- 13 つまらない魚
- 12 地球と木星の間の惑星
- 11 地球と木星の間の惑星
- 9 さわがしい音
- 8 独自の…曲
- 7 明石家さんまは…芸人
- 6 つまらない魚
- 5 地球と木星の間の惑星
- 4 地球と木星の間の惑星
- 3 地球と木星の間の惑星
- 2 地球と木星の間の惑星
- 1 地球と木星の間の惑星

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

よろこびちゃんのクッキング

やわらかポークソテー



【材料】 4人分  
豚ロース肉(厚め) 4枚、塩・こしょう各少々、キウイフルーツ2個、A(醤油大さじ1、砂糖小さじ1、粗びき黒こしょう少々)、サラダ油適量、レタスやプチトマト、ゆでたブロッコリーなど適量。

【作り方】  
①豚肉は、スジを切つて塩とこしょうで下味をつけて2〜3分置く。  
②キウイフルーツは皮をむいておろし金ですりおろす。  
③ビニール袋に①と②を入れてもむ。その後空気をぬいて封をし20〜30分置く。  
④フライパンでサラダ油を熱し、漬け汁をぬぐつた豚肉を焼く。焼き色がついたらひっくり返して中まで火をとおす。  
⑤豚肉をフライパンから取り出し、漬け汁を入れる。煮立ったらAを加えてひとからめる。  
⑥皿に肉を盛り付け、野菜を添える。  
※肉の漬け込み時間は厳守です。漬け込み過ぎるとタンパク質の分解が進んでおいしくなくなります。

実際に料理をしてみても完成写真をお送りください。(九段事務所まで)

よろこびクッキングしました!

島根県雲南市 妙法寺番神聖徒団 梅木英子様  
1月27日、星まつりの日にえのき茸、しめじを使って鍋をしました。去年のよろこびに出ていた料理です。寒い時、なによりです。



★抽選で毎月3名様に素敵な景品をお送りします。(締切は毎月20日消印有効)  
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号を明記の上、葉書にてお申し込みください。  
【答えの送付先】  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-25-11 喜助九段ビル702 霊断師会九段事務所 宛  
◎先月号の答えは「ジユケンセイ」  
二月号クロスワード当選者  
①福島県いわき市 齋藤陽子様  
②島根県出雲市 佐藤富子様  
③北海道江別市 山田なつ子様

つながる通信員!

教誌よろこびを共に作成している全国の通信員を毎月紹介していきます。



長野県 妙順寺聖徒団 古屋野上人通信員

古屋野上人は、お寺を中心に様々な事を新しく始めています。祖父上人の頃から熱心に信仰している順友上人です。

現在の総代がいつも応援し、協力してくれるおかげで、本堂の照明を洋風に明るく変えたり、ベリーダンス教室や子供和太鼓教室の為に壁一面を鏡にしたり、お寺の夏祭りを近所の老人施設と合同で行い、大変賑やかになっていきます。

古屋野上人自身は、スピードスケート選手として長年活躍し、現在もマスターズ全日本、世界選にエントリーして見事優勝。何事も修行と頑張っています。  
法要中に龍笛を演奏されるなど斬新なアイデアが素晴らしい古屋野通信員でした。(紹介者 富安妙照通信員)

俱生神月守をみんなで持ちましょう!

俱生神月守 毎月身延山で開眼・祈願し 皆様の聖徒団に届きます



俱生神月守

俱生神月守は、宗旨(家の宗教)に関係なく持つことができるお守で「ぐしようにんつきまもり」と読みます。  
日蓮大聖人様は「乙御前御消息」の中で、「人には必ず二の天影の如くに添いて候。所謂一をば同生天(どうしようてん)と云ふ、二をば同名天(どうみょうてん)と申す。左右の肩に添いて人を守護すれば失なき者をば天もあやまつ(誤る)事なし」  
俱生神(ぐしようにん)とは、同生・同名の二天の神様を一緒に言います。  
人が命を宿した時にすでに守護を始めています。とお釈迦様は仰っておられます。お釈迦様と日蓮大聖人様の教えの如く、いつもその人だけを守っている神なのです。  
【同生天】…あなたの生命(健康)を守って下さる神さま。  
【同名天】…あなたの生活(経済)を守って下さる神さま。  
この二天「俱生神」の守護をしっかりと受けるために持つのが「俱生神月守」です。あなたの俱生神はあなただけを護ります。だれもが持つことができます。  
安心・安全・幸せのために、皆で俱生神月守を持ち、家族・友人・知人にも勧めましょう。  
●家族みんなで着帯しましょう…家庭円満に安心して過ごせます。  
●知人の悩みにも…分かち合うことの喜びを味わえます。  
●引越したり旅行の時に…方位除け・盗難除けとして。  
●霊断を受けたら…まず着帯して下さい。良い結果が訪れます。  
※お寺の鬼子母神様、お稲荷様等のお札・お守と一緒に持たれても結構です。  
〈大切なこと〉  
○お題目を信じ、唱えて下さい。  
○いつも肌身離さず、俱生神月守を着帯して下さい。  
○毎月、月初めに新しい月守と必ず交換して下さい。

# よろこび法話

## ～お題目との結縁～



大分県霊断師协会会长  
大分県妙親寺聖徒団団長  
**廣田学良**

日蓮大聖人のお手紙『妙心尼御前御返事』に「病によりて道心はをこり候歟。」とあります。

私は四歳の時にネフローゼという腎臓の病気に罹り九死に一生を得ました。当時特效薬は日本にはなかったようで、ドイツから取り寄せる薬しかありませんでした。農家の父母が高額の薬代をどのように工面した

のか、子供の生命を助けたい一心であったとは言え、並々ならぬ経済的苦労があったと思います。

ところが特效薬ではあっても病気は快方へは向かわず、もう命は助からないでしょうとの宣告を受け、それなら畳の上で送ってやりたいと父母は落胆の思いで、実家に近い田舎の病院へ私を移しました。

全身が浮腫み歩くこともできない私は、来る日も来る日も病室の布団の中で泣き叫び「いつ家に帰れるのか」「治ったら帰れるから頑張りなさい」「いつ治るのか」と父母をいつも困らせたようです。小さな病院のことですから声は病院中に響き、その叫び声を毎日聞いていた食事係の大蔵トヨさんという方が、病気が重いようだから一度Sさん(晩年に日蓮宗の僧侶となる)を訪ねてみてはと紹介してくれました。Sさんは良くわかる方で沢山の人を救っているとのこと。墓をもつかむ思いで父母はその方を訪ねました。Sさんは在家の方でしたが、自宅の一隅にお堂を構え、仕事のかたわらお礼も受けず人々を導く生活をされてきました。

お訪ねするとSさんはお堂の御宝前に向かい法華経を読み、お題目を唱え、「仏様が助かると仰って



います。日参して一緒にお題目を唱えられますか」と希望の断言をしてくれました。念仏しか唱えたことがない言わば無信心の父母でしたが、お題目を唱えて助けられるのであればと、その日から無我夢中で祈りの日参を始めました。長い線香が燃え尽きるまで太鼓を打ちお題目を

唱え、Sさんに信仰についてのお話を聞いたとき、それが終わると深夜父母はバイクで家に帰り、昼は農家の仕事、夜は日参、この生活を一年以上続けたのであります。それでも一進一退を繰り返す病状に父は「仏様は助かると言っているのに治らないではありませんか」と不信の思いをSさんに語ったこともあったようでした。するとSさんは「必ず治ります。もし治らなかつたらどうしますか?」と父が詰め寄ると、「もし治らなければ自分がお題目の信仰を止めます。でも治ったらどうしますか。念仏の数珠を切って日蓮宗に改宗する覚悟がありますか」とSさんのほうから厳しく詰め寄られたのでした。父は養子にきた立場でありましたが、このお題目で子供が救われれば先祖様は改宗を赦してくれるだろうと決心し、また長い長い終わりの見えない日参が始まったのでありました。そして頑なだった祖父も私の命のためにお題目を唱え始め、家族が一つになった祈りは不思議にも仏様に通じ、晴れて奇跡の退院を迎えたのであります。

祖父は自分の命を孫の私に譲りたいと秘かに誓願を立てたようです。その後祖父は私の全快を喜び、快気祝いを急がせ一生を終えました。



もう私も還暦を過ぎ、両親は霊山浄土へと旅立って久しくなります。父が生前「坊さんになって人様にお話をする機会があれば、必ず話してほしい。命がけでお題目を唱えなければ御利益はないと伝えて欲しい」と遺言のように言ったことが甦ります。

科学の時代にこの様な話は古い迷信、たまたま運が良かったと思われられるかもしれませんが、薬のお蔭とお題目信仰のお蔭が重なって生かされたのだと私は心から信じ僧侶としての道を歩いてきました。

道心とは本当の自分を探す心の旅。そしてお題目信仰とは、わかりやすく言えば、他を慈しむ仏心を育てることだと確信しています。

私たちの信仰、立正安国浄仏国土が光明化されるのはこの原点からではと思えてなりません。

どうか慈しみの実践の一つである俱生神月守を他の方々に勧め、新たな功德へと一歩信仰を深めていただきたいと思えます。

「心みに法華経の信心を立て御らむあるべし」(日蓮大聖人のお言葉『可延定業御書』より)

本誌イラスト 小川けんいち

### 全国のよろこびちゃん vol.67



ながおかしゅん  
永岡隼くん 一歳  
平成二十九年十二月生まれ

朝のお勤め、一緒に拝みます!

広島県福山市

法宣寺聖徒団  
(堤祐弥団長)

### ほっと絵手紙



福岡県 坂本貞夫さん(左)、宮崎県 大橋厚子さん(右)の絵手紙です。ありがとうございました。

「ほっと絵手紙」を募集いたします。下記の宛先まで!  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-25-11 喜助九段ビル702  
日蓮宗全国霊断師会連合会 九段事務所

### 利生寺



日蓮宗霊断師会会長  
利生寺聖徒団団長  
**末吉 観道**

〒930-0055 富山県富山市梅沢町3-16-10  
TEL 076-421-8776 FAX 076-421-8250

### 正蓮寺



日蓮宗霊断師会 副会長  
日蓮宗宗会議員  
正蓮寺聖徒団 団長  
**大塩 孝信**

〒290-0151 千葉県市原市瀬又134-1  
TEL 0436-52-0207  
FAX 0436-52-2288

### 砥森山 法華寺



生きて救われの道場

住職 阿部 是秀  
副住職 阿部 是眞

〒028-0304  
岩手県遠野市宮守町下宮守31-69-1  
電話 0198-67-3166  
FAX 0198-67-2227

### 安房乃國随一 三十番神祈願道場



顕本寺聖徒団  
団長 小泉 輝泰

「1人で悩まず、まずは相談」  
〒295-0002  
千葉県南房総市千倉町川合690-1  
TEL 0470-44-1062  
FAX 0470-44-1524



長栄寺聖徒団  
吉野 節子さん

月2回の清掃奉仕頑張っています。  
**三松山 長栄寺**

〒100-0402  
東京都新島村本村3-1-4  
TEL 04992(5)0168  
FAX 04992(5)0111